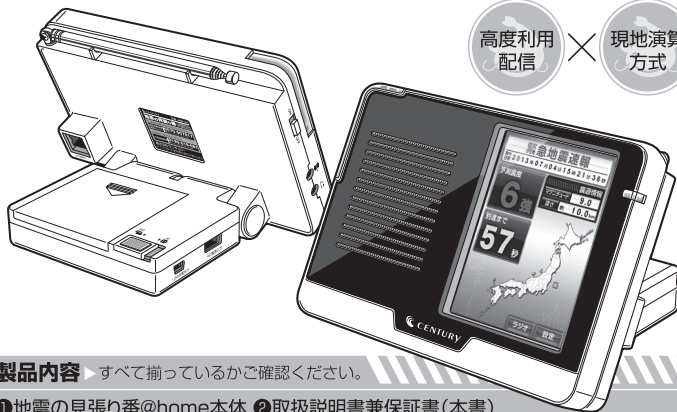
141226

高度利用 緊急地震速報発報端末 | 気象庁地震動予報業務許可番号 許可第164号

地震の見張り番 @home アット・ホーム

取扱説明書 製品保証書つき

型番：JMB-AH

高度利用配信 × 現地演算方式

製品内容 ▶すべて揃っているかご確認ください。

❶地震の見張り番@home本体 ❷取扱説明書兼保証書（本書）
❸ACアダプタ付ミニUSB電源ケーブル ❹LANケーブル（1m）
❺外部接続FMアンテナ（2m） ❻携帯電話充電用USB-マイクロUSBケーブル（1m）
❼au/FOMA/3G変換Wコネクタ

※単3形アルカリ乾電池4本は本製品に含まれていません。別途ご用意ください。

この度は『地震の見張り番@home』をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。この『地震の見張り番@home』はインターネットに常時接続した状態で緊急地震速報を受信して、予測震度・到達秒数・マグニチュード・震源の深さ・震源地を画面上に表示し、予測震度・到達秒数は音声でもお知らせします（配信期間は5年間）。
ご使用の前に必ず本説明書をお読みいただき、地震が発生した際には速やかに対応できるようご家庭でご活用ください。また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。

株式会社 センチュリー | CENTURY CORPORATION

◀保証書▶

■**保証事項**

1. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従いまして、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 弊社製品は本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より、保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には、無償で修理いたします。（修理が不可能な場合は、在庫などの関係上相当品をもって換えさせていただくことがございます。）
3. 保証期間中であっても、以下のような場合には保証いたしかねます。
   a.本保証書を提示されない場合。
   b.保証書にお買い上げ日の記載がない場合。
   c.火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷の場合。
   d.事故などの外部要因に起因する故障および損傷の場合。
   e.お買い上げ後の輸送や移動などにおける落下や衝撃など、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷の場合。
   f.接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷の場合。
   g.特定機種でのみ発生する動作不良等（相性の問題）の場合。
   h.説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷の場合。
   i.改造、またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷の場合。
   j.正常なご使用において消耗品が自然消耗や摩耗などした場合。
4. 無償保証期間内外を問わず、全てセンドバックによる修理対応とさせて頂きます。なお、送料はお客様のご負担、修理完了後の商品の返送時には弊社の負担とさせていただきます。
5. 本保証、または他のいかなる黙示、または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は保証違反、または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的、または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害、または交換およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、もしくは共に使用されたいかなるプログラム、およびデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用などが含まれます。
6. 修理期間中の保証に関しては弊社到着日から起算し、返送日までを延長とさせていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付して頂く必要がございます。
7. 当製品の保守部品の保管期間は生産完了後7年間とさせていただきます。その後の修理などに関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
8. 本保証書は再発行は致しませんので、大切に保管してください。
9. 本保証は日本国内でのみ有効とさせて頂きます。
   This warranty is valid only in Japan.

保証期間	お買い上げ日　　　年　　　月　　　日より	**1 年間**
販売店印	見本（みほん）	

【ご販売店様へ】お客様へ商品をお渡しする際には、必ず販売日をご記入のうえ貴店印をご捺印ください。記載漏れがありますと保証期間内でも無償修理が受けられません。

【　ご客様へ　】この取扱説明書が保証書となりますので、大切に保管してください。

1 ご使用になる前に

●本製品はインターネットに接続されていないと、緊急地震速報を受信することはできません。詳細は［4.ネットワークについて］をお読みください。
●本製品の緊急地震速報発報機能は緊急地震速報電文を受信し、ご利用場所への震度と到達秒数を瞬時に予測演算して通知を行うものです。
●緊急地震速報とは、地震情報をすばやくキャッチし、強い揺れが始まることを数秒〜数十秒前にお知らせする情報です。
●緊急地震速報のシステム上、警報が実際の地震到達に間に合わなかったり、予測数値に誤差が生じたり、また誤報を受信する場合がありますので、予めご了承ください。また、震源の深さが150kmを超える深い場所で地震が発生した場合は、誤差が生じる可能性があります。
●本製品は大津波警報・津波警報・津波注意報と噴火警報・噴火予報も受信し通知できます。津波情報に関しましては津波被害の影響が出ると予想されたエリアに対し発報します。噴火情報に関しましては気象庁が選定した日本全国の活火山が対象となり、噴火警報レベルが4以上の場合のみ通知します。※噴火情報の詳細は気象庁のWEBサイトにてご確認いただけます。
●本取扱説明書に記載されているイラストや画像は実際のものとは多少異なる場合があります。予めご了承ください。
●本製品は日本国内でのみ使用できます。海外では使用できません。

2 使用上のご注意

●本製品はお客様の地震による被害を極力少なくするためのものであり、お客様の命や財産を守るためのものではありません。
●実際に地震が発生した時のために避難訓練などを行い、日頃から地震対策を充分にしてください。
●緊急地震速報のサービスはお客様への情報を提供するサービスであり、弊社および販売店は使用によって発生したいかなる損害（気象庁データを含め速報内容の誤報により生じた損害を含み、直接損害・間接損害の別を問わない）に対する一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
●住所移転などで設置場所を変更される場合は、必ず弊社にご連絡ください。設置場所の各種情報（緯度・経度・地盤増幅度）が変わってしまいますので、予測数値に誤差が生じます。連絡先は［21.緊急地震速報に関するお問合せ］に記載しています。
●本製品は一般事務や家庭用などの一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途とは、次の**<>内**の例のような極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命や身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。**<原子力施設における核反応制御・航空交通管制・大量運送システムにおける運行制御・生命維持のための医療機器など>**

3 安全上のご注意

この項に記載しております警告表示・注意事項には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでいますので、必ずご理解のうえ守っていただきますようお願いいたします。

⚠警告 | 以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。

■煙が出る・異臭がする・異音がする・煙が出るときは、すぐに本製品から電源ケーブルを抜き、コンセントプラグからACアダプタを取り外して、弊社までご連絡ください。
■本製品を分解したり、改造しないでください。火災や感電の原因となります。
■本製品の隙き間から内部に異物や水分が入った場合は、すぐに本製品から電源ケーブルを抜き、コンセントプラグからACアダプタを取り外して、弊社までご連絡ください。
■台所や風呂場など湿度の高い場所や水気のある場所では使用しないでください。
■不安定な台の上や傾いた場所に本製品を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてケガの原因となります。また、そのまま使用されると火災の原因になる恐れがあります。
■本製品の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を超えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。
■雷が鳴りだしたら電源コードには触れないでください。感電や故障の原因となります。
■濡れたままの手で本製品に触れないでください。感電や故障の原因となります。

⚠注意 | 以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害ないし物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。

■台所・ガスレンジ・フライヤーの近くなど油煙がつきやすい場所に設置すると、火災や感電または故障の原因となります。
■浴室・温室・台所など湿度が高い場所、雨や水しぶきの掛かる場所に設置すると、火災や感電または故障の原因となります。
■常に5℃以下になるところや低温な場所、40℃以上の高温になる場所に設置すると、火災や感電または故障の原因となります。
■有機溶剤を使用している場所、腐食性ガスのある場所、潮風の当る場所に設置すると、火災や感電または故障の原因となります。
■金属粉・研削材・小麦粉・化学調味料・紙屑・木材チップ・セメントなどの粉塵や埃が多い場所に設置すると、火災や感電または故障の原因となります。
■機械加工工場など研削油・切削油が立ち込める場所に設置すると、火災や感電または故障の原因となります。
■食品工場・調理場などの油・酢・揮発したアルコールが立ち込める場所に設置すると、火災や感電または故障の原因となります。
■長期間使用しない場合は、電源ケーブルを外してから保管してください。
■本製品を移動させるときは接続されているケーブル類をすべて外してから行ってください。
■小さいお子様が本製品に乗ったりしないようご注意ください。
■本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤作動や故障の原因となります。

4 ネットワークについて

●ダイヤルアップ以外のインターネット常時接続回線に接続してください。
●インターネット回線が混雑している場合は受信が遅延することがあります。

次頁へ続きます ▶▶

●ルーターの設定で、outboundのTCP80（ファームウェアの更新に利用）およびTCP9001ポート（地震速報に利用）が開放されている必要があります。
●ファームウェアの更新のみプロキシサーバー経由でのアップデートが可能です。
●無線LANの場合は信号の状態により受信できない場合があります。
●弊社では、気象庁が平成23年4月に発表した『緊急地震速報を適切に利用するために必要な受信端末の機能および配信能力に関するガイドライン』に基づき、大阪データーセンターが有事などの場合は東京データーセンターに接続が切り替わるよう、本製品の冗長化やサーバー端末間物理回線の冗長化を実施しております。

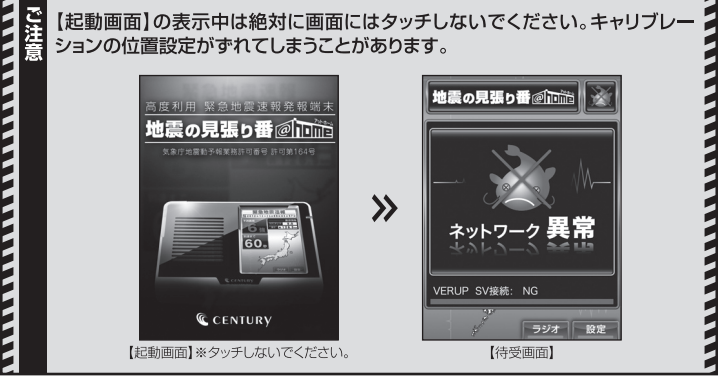
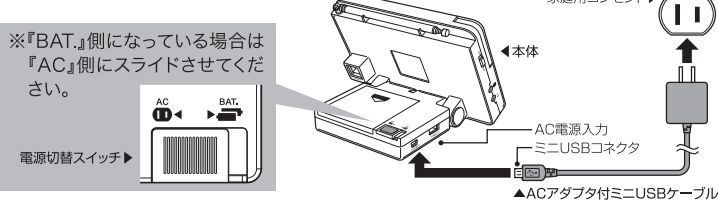
5 設置場所の登録申請

本製品の緊急地震速報サービスは、より的確な情報を提供するために設置場所の登録を行っていただく必要がございます。ご利用開始の際には下記手順に従って、必ず登録をしてください。

1. 本体の電源切替スイッチが『AC（コンセント）』側になっていることをご確認のうえ、ACアダプタ付ミニUSBケーブルを接続してください。【起動画面】が表示され数秒後に【待受画面】へ切り替わります。

【起動画面】の表示中は絶対に画面にはタッチしないでください。キャリブレーションの位置設定がずれてしまうことがあります。

【起動画面】※タッチしないでください。　【待受画面】

家庭用コンセントに接続する前に、LANケーブルが接続されていてネットワークに繋がっていると、最新のファームウェアがあった場合、まずファームウェアの更新を行います（本書10頁参照）。更新が終わり再起動するまでお待ちください。

2. 【情報画面】を表示させ、本体に個別に登録されているID番号を確認してください。

❶『地震速報ボタン』

❷『設定ボタン』

❸『情報ボタン』 情報

【情報画面】

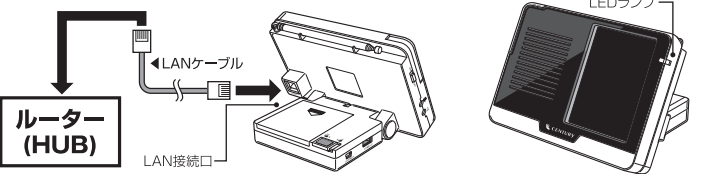
JMA0000000
(CD:000)

※このID番号が後述のサーバー登録時に必要となります。

3. お手持ちのPCまたはスマートフォンなどから"http://www.eq-home.jp"（『地震の見張り番@home専用サイト）にアクセスしていただき、『地震の見張り番@home専用 緊急地震速報配信サービス申請』の各項目を入力してください。弊社サーバー上にお客様の設置場所の緯度・経度・地盤増幅率などを登録します。登録が済みましたら、入力いただいたメールアドレスへ"サーバー登録完了メール"を送信させていただきます。

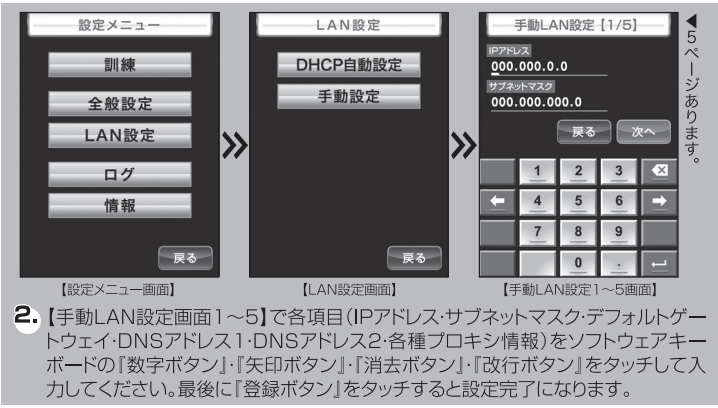
"サーバー登録完了メール"は、登録より通常24時間以内に送信させていただきますが、土日・祝日・年末年始を含む場合は、その休み明けの送信になることがあります。予めご了承ください。

6 セットアップ

"サーバー登録完了メール"受信後は、本製品にて緊急地震速報を受信できるようになりますので、本体をACコンセントに繋いだまま、ご家庭のルーター（HUB）にLANケーブルで接続してください。ネットワークに正常に接続し、弊社サーバーと通信がされている状態だと、本体のLEDランプが青色に点灯します。

ほとんどのお客様のネットワーク回線が『DHCP自動設定』であり、そのまま緊急地震速報を受信できますが、万が一『固定IP』の場合は、下記の通りに手動でのLAN設定を行っていただく必要がございます。

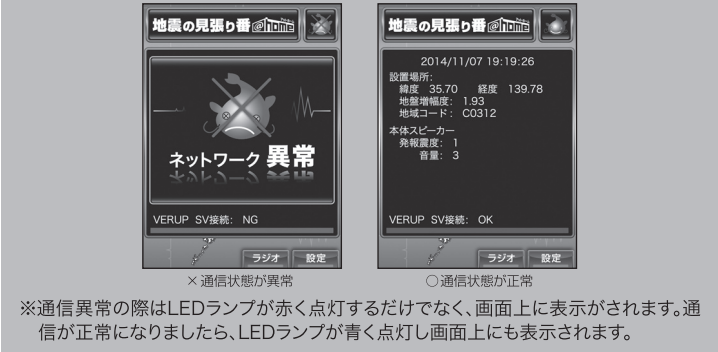
1. 【緊急地震速報画面】で『設定ボタン』をタッチします（【FMラジオ画面】が表示されている場合は、まず『地震速報ボタン』をタッチしてください）。【設定メニュー画面】で『LAN設定ボタン』をタッチし、その後『手動設定ボタン』をタッチします。

【設定メニュー画面】　【LAN設定画面】　【手動LAN設定1〜5画面】

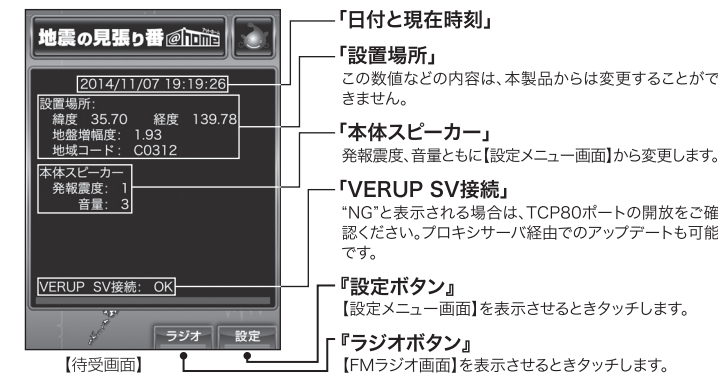
2. 【手動LAN設定画面1〜5】で各項目（IPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイ・DNSアドレス1・DNSアドレス2・各種プロキシ情報）をソフトウェアキーボードの『数字ボタン』・『矢印ボタン』・『消去ボタン』・『改行ボタン』をタッチして入力してください。最後に『登録ボタン』をタッチすると設定完了になります。

"サーバー登録完了メール"受信後（ルーターと本体をLANケーブルで繋いだ状態で、ネットワークによっては手動LAN設定を行っても）、本体のLEDランプが赤色に点灯している場合は通信が異常状態です。お手持ちのPCをルーターに繋いでインターネットに接続可能かご確認ください。接続できない場合はルーターを再起動するなどしていただくか、ご利用のプロバイダーへお問い合せください。

×通信状態が異常

○通信状態が正常

※通信異常の際はLEDランプが赤く点灯するだけでなく、画面上に表示がされます。通信が正常になりましたら、LEDランプが青く点灯し画面上にも表示されます。

7 待受画面のご説明

本製品は電源が入ると、まず【起動画面】が数秒間表示され、その後【待受画面】が表示されます。この【待受画面】が本製品の基本画面となり、中央の枠内には「日付と現在時刻」、弊社サーバーに登録されている「設置場所」、「本体スピーカー」が常時表示されます。

【待受画面】

8 発報設定

【全般設定画面】にて緊急地震速報・津波情報・噴火情報、それぞれの発報に関する設定を行うことができます。『カーソルボタン』・『する／しないボタン』をタッチして設定してください。最後に『登録ボタン』をタッチすると設定が保存されます。途中で『戻るボタン』をタッチするとキャンセルされます。

以下の順に画面をタッチしてください。

❶『地震速報ボタン』
（【FMラジオ画面】表示中の場合）

❷『設定ボタン』

❸『全般設定ボタン』

【設定メニュー画面】　【全般設定画面】

ご注意

製品出荷時には『発報震度』が『2』に設定されていますので、震度1以下の緊急地震速報を受信しても、通知はいたしません。同様に『発報震度』を『4』に設定された場合には震度3以下の地震では通知を行いませんので、ご注意ください。

9 訓練機能

本製品には3つの訓練機能がございます。緊急地震速報を受信したとき、どのように通知されるかシミュレーションすることができるほか、実際に地震が来たときを想定した訓練用としてご活用いただけます。

［1. 任意設定で訓練］

緊急地震速報・津波情報・噴火情報を任意で設定いただき訓練することができます。

❶『設定ボタン』

❷『訓練ボタン』

❸『任意設定ボタン』

【任意設定で訓練画面】

【訓練画面】

【任意設定で訓練画面】にて『カーソルボタン』で設定を行ってください。『訓練スタートボタン』をタッチすると、訓練が開始されます。中止する場合は『戻るボタン』もしくは『キャンセルボタン』をタッチしてください。

［2. 過去主要地震データで訓練］

本製品には、過去に日本で発生した大きな地震の情報が登録されています。その情報を利用して、ご登録場所にて何秒前に震度いくつの地震が来るのかをシミュレーションすることができます。【過去主要地震データで訓練画面】にて55件の地震情報からお選びください。『訓練スタートボタン』をタッチすると、訓練が開始されます。中止する場合は『戻るボタン』もしくは『キャンセルボタン』をタッチしてください。

❶『設定ボタン』

❷『訓練ボタン』

❸『過去主要地震ボタン』

【過去主要地震データで訓練画面】

【訓練画面】

※過去主要地震で行う訓練はサーバー登録が完了していないと実行できません。
※ご登録場所によっては、過去主要地震で行う訓練の予測震度が0になる場合があります。この場合、その過去主要地震を使っての訓練はできません。
※予測震度が4以下の場合と5弱以上の場合では、発報音が異なります。

［3. 気象庁全国一斉訓練］

気象庁では緊急地震速報の訓練報配信を行っており、本製品はその訓練報の受信に対応しています。訓練報を受信するかしないか、下記画面にて設定してください。なお、訓練報の詳しい日程などは気象庁のウェブサイトにてご確認いただけます。

以下の順に画面をタッチしてください。

❶『設定ボタン』 » ❷『訓練ボタン』 » ❸『気象庁全国一斉訓練ボタン』

10 ファームウェアの更新

本製品は利便性の向上のために、不定期にファームウェアの更新を自動で行うようになっています。下記画面が表示された場合には、そのままお待ちください。更新作業（約数十秒間）が終わると再起動します。ファームウェアの更新中は本製品を操作することが一切できません。

【ファームウェア更新中画面】

【ファームウェア更新終了画面】

ご注意 万が一、ファームウェアの更新中に緊急地震速報・津波情報・噴火情報を受信した場合には、本製品から通知を行うことができません。予めご了承いただきますようお願い申し上げます。

11 ログの閲覧

設定にて通知する・しないに関わらず、本製品では受信した地震情報や行った訓練の内容を、250件まで記録しています。この情報は【ログ画面】にて閲覧することができます。情報が250件以上になると古い順に削除されます。画面にはひとつずつ情報が表示されますので、『カーソルボタン』で操作してください。

❶『地震速報ボタン』
（【FMラジオ画面】表示中の場合）

❷『設定ボタン』

❸『ログボタン』

【ログ画面】

12 緊急地震速報配信サービスの有効期間

本製品の緊急地震速報配信サービスの有効期間は、**登録申請を行っていただいた日から<5年間>**となっています。配信サービスの停止30日前と停止後には以下の画面が表示されます。また、使用開始と有効期限は【情報画面】でいつでも確認する事ができます。

【配信サービス終了告知画面】

【配信サービス終了表示画面】

【情報画面】

※使用開始および有効期日が表記されています。

ご注意 本製品の情報配信期間が5年となっていますので、6年目以降も配信サービスをご希望の場合には、新たに本製品のご購入が必要となります。なお、後述するFMラジオ・携帯電話充電・LEDライトの各機能は引き続きご利用いただけます。

13 FMラジオの使用方法

本体背面のロッドアンテナを伸ばし、【FMラジオ画面】の『Radio ONボタン』をタッチしてください。

各ボタンの説明

【FMラジオ画面】

『Radio ON/OFFボタン』
FMラジオを聴くときタッチします。もう一度タッチすると停止します。

『Volumeボタン』
音量を20段階で調節します。タッチしたときインジケーターが上部に表示されます。ラジオがOFFの状態だとタッチすることはできません。

『地震速報ボタン』
【緊急地震速報画面】に移動するときタッチします。※『Radio ON』のままだと【緊急地震速報画面】に移動してもラジオは鳴り続けます。

『Tunerボタン』
選局するときタッチします。長押しすると周波数をサーチします。ラジオがOFFの状態だとタッチすることはできません。

FMラジオの音声が不明瞭の場合は、ロッドアンテナを調節していただくか、本製品付属の外部接続FMアンテナ（2m）をアンテナ端子に接続してください。

14 スマートフォン/携帯電話の充電方法

本製品付属の携帯電話充電用USB-マイクロUSBケーブルを使って、スマートフォンおよび携帯電話を充電することができます。本製品を電源ケーブルでACコンセントに繋いだ状態で、下図のようにスマートフォンまたは携帯電話と接続してください。

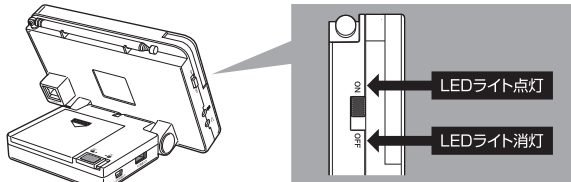
下図の形状のコネクタから充電を行うdocomo・SoftBank・au各社のスマートフォンおよび携帯電話に対応いたします。

※上記以外の外部接続コネクタから充電を行う機種には充電することはできません。

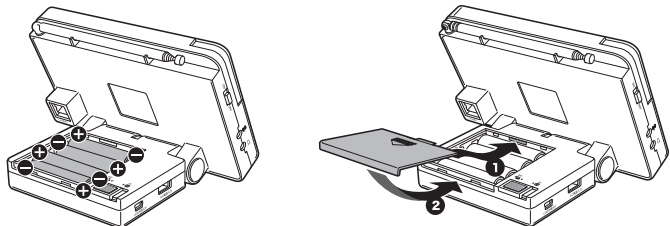
次頁へ続きます

※スマートフォンおよび携帯電話が完全に放電している(電源ボタンを長押ししても全く電源が入らない)状態では、本製品からの充電はできません。
※本製品に付属するケーブルや変換コネクタは専用設計となっておりますので、必ずセットで使用してください。その他のケーブルやコネクタで接続されると不具合発生の原因となります。その場合、弊社では一切の責任を負いかねます。
※スマートフォンおよび携帯電話は機種によりコネクタを接続する位置や向きが異なります。向きが正しい場合はスムーズに接続できます。無理な接続は故障の原因となりますので、絶対におやめください。
※スマートフォンおよび携帯電話は機種により、それぞれ内蔵されている電池パックの容量が違うため、充電結果や充電時間に差がでます。
※スマートフォンおよび携帯電話に登録した電話帳や音楽データ、画像データなどの各種メモリーは必ずバックアップを取ってからご使用ください。本製品のご使用により万が一、それらの各種メモリーが使用不能な状態に陥った場合、その回復に関して弊社では一切の責任を負いかねます。
※iPhone6/5までのiPhoneシリーズは、Apple純正の専用ケーブルを別途ご用意いただければ、本製品から充電することができます。

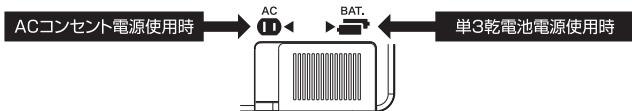
15 LEDライトの使用方法

本体側面のON/OFFスイッチを操作します。

16 単3乾電池4本での使用方法

非常時や停電時には、単3形アルカリ乾電池4本(別売り)で、FMラジオ・スマートフォン/携帯電話充電・LEDライトを使用することができます。

1. 電池蓋を外して、下図の向きで単3形アルカリ乾電池4本をセットします。電池をセットしたら必ず電池蓋を閉じてください。

※プラスとマイナスの向きを間違えないようにご注意ください。

※電池蓋を閉じるときは、ツメの部分を先に本体に差し込むようにしてください。

2. 電源切替スイッチを「BAT.(電池)」側にスライドさせてください。

ご注意

緊急地震速報機能を利用するためには安定した電力の供給が必要となるため、乾電池駆動の際にはご使用できません。【FMラジオ画面】に表示が固定され、【緊急地震速報画面】に移動するための『地震速報ボタン』がタッチできなくなり、設定なども行えなくなります。

【FMラジオ画面】

※緊急地震速報が受信できないことを示す赤ナマズが表示され、『地震速報ボタン』がタッチできなくなります。

ご注意

液漏れや自然放電を防ぐため、乾電池使用時以外には乾電池を取り外し、本体に入れたままにしないでください。
乾電池の容量が少なくなった場合には下のような画面が表示されます。この画面が表示されましたら、速やかに乾電池を交換してください。乾電池は必ず新品のアルカリ乾電池をご用意いただき、4本まとめて交換してください。また、新品乾電池と中古乾電池の混合使用は絶対にしないでください。

【ローバッテリー警告画面】

17 画面表示について

本製品の液晶画面は、省電力のためと焼き付きを保護する目的で画面にタッチしないまま一定時間経過すると自動で画面が暗くなる(ブラックアウト)ようになっています。再度、タッチすれば画面は元の状態に戻りますが、【設定メニュー画面】のまま一度ブラックアウトすると、次にタッチしたときは【FMラジオ画面】になることがあります。

18 製品仕様

項目	仕様
製品名・型番	地震の見張り番@home・JMB-AH
視野角	80°(上)/80°(下)/80°(右)/80°(左)
LCD解像度	QVGA 240RGB×320
発色数	18bit-26万色
バックライト	LED
連続点灯時バックライト寿命	最低10,000時間(25℃にて、輝度半減を寿命とする)
音声出力端子	3.5mmジャック
外部アンテナ端子	3.5mmジャック
本体サイズ	幅146mm×高さ101mm×奥行43mm(折りたたみ時)
重量	約350g
消費電力	待機時1W-動作時最大4W(携帯電話充電時を除く)
使用環境温度/湿度	0〜40℃/湿度20〜80%(結露なきこと)
VCCI	Class A 相当
設置方法	据え置き
LEDライト	2,500mcd
携帯電話充電	最大5V/1.5A
ラジオ	FM 76〜90MHz

19 廃棄する場合

廃棄につきましては、各自治体で定められた廃棄方法にしたがってください。

20 お知らせ

ファームウェアのアップデート情報やその他のお知らせ、よくあるご質問などを下記URLに記載しておりますので、ご参考ください。

http://www.eq-home.jp
※URLはすべて半角小文字で入力してください。

21 緊急地震速報に関するお問合せ

緊急地震速報・津波情報・噴火情報に関するお問い合せは下記までお願いいたします。また、ご移転の場合には弊社サーバーに登録されている設置場所などの内容を変更しますので、下記まで必ずご連絡ください。

緊急地震速報に関するお問合せ

0570-007817 ※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
または、**06-6414-0150**
電話受付時間 午前10時〜午後5時(土・日・祭日・年末年始を除く)
e-mailアドレス：info@eq-cen.jp 【24時間受付可。返信は電話受付時間内になります。】

22 その他製品に関するお問合せ

製品に関するお問い合せは下記までお願いいたします。

製品に関するお問合せ

フリーダイヤル **0120-018-581**
または、**03-5818-7049**
電話受付時間 午前10時〜午後5時

【販売】

〒110-0016 東京都台東区台東2-28-5